

平成 17 年度

能代市水道事業会計決算

(平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 20 日)

この意見書において、1 ~ 5 ページは合併前の 3 月 20 日で打切決算となった部分
を対象に記載している。

平成17年度能代市水道事業会計決算審査意見

1 . 審査の対象

平成17年度能代市水道事業会計決算（平成17年4月1日～平成18年3月20日）

2 . 審査の期間

平成18年6月19日から平成18年8月16日まで

3 . 審査の方法

審査は、市長から提出された平成17年度能代市水道事業会計決算諸表が地方公営企業法その他関係法令の規定に準拠して作成され、かつ、これら書類の計数が正確であり、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているか否かについて検証するため、会計諸帳簿及び証書類等を照合調査したほか、経営内容を把握するため、計数分析を行い、経済性の発揮及び公共性の確保を主眼として実施した。

合併による収支は、合併前日の平成18年3月20日（消滅の日）をもって、これを打ち切り、出納閉鎖期日とした。

4 . 審査の結果

審査に付された決算諸表は、関係法令の規定に準拠して作成されており、会計諸帳簿及び証書類と照合した結果、計数は正確であり、かつ、企業の経営成績及び財政状態をおおむね適正に表示しているものと認めた。

また、各決算の内容、予算執行状況については、おおむね適正妥当であり、財政状態の概要とその留意事項については後述のとおりである。

概況（記載中の決算額については、消費税抜きの金額である）

平成18年3月21日の市町合併により当期は3月20日で打切決算となった。

平成17年度能代市水道事業会計の決算は、収益的収支は、総収益806,824,291円のうち給水収益は750,492,317円である。総費用は731,120,632円となり、当年度純利益は、75,703,659円となっている。

資本的収支は、収入額7,359,915円に対し、支出額は371,582,202円で、差引収支不足額364,222,287円については、減債積立金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、当年度損益勘定留保資金で補てんしている。

当年度の経営状況は、決算附属書類の（ ）平成17年度能代市水道事業報告書によると、給水戸数が18,782戸、給水人口46,692人であり、給水区域内における普及率は94.2%となった。

配水量は5,262,146m³で、1日平均配水量は14,864m³となった。

建設改良費の決算額は180,401,195円で、執行率は27.7%となっており、その概要は後述のとおりである。

予算執行状況について（消費税及び地方消費税込み）

1 収益的収支

（単位：円、％）

区 分	予 算 額	決 算 額	比較増減	執 行 率
水道事業収益	843,747,000	845,643,552	1,896,552	100.2
営業収益	814,854,000	821,922,201	7,068,201	100.9
営業外収益	28,893,000	23,721,351	-5,171,649	82.1
水道事業費用	833,880,000	762,377,636	-71,502,364	91.4
営業費用	614,154,000	569,865,536	-44,288,464	92.8
営業外費用	219,726,000	192,512,100	-27,213,900	87.6

収益的収入及び支出の決算額は、収入額845,643,552円、支出額762,377,636円であり、予算の執行率は、収入100.2%、支出91.4%となっている。

2 資本的収支

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	執 行 率
資 本 的 収 入	491,605,000	7,359,915	-484,245,085	1.5
企 業 債	315,800,000	0	-315,800,000	0.0
出 資 金	41,724,000	0	-41,724,000	0.0
国 庫 補 助 金	94,253,000	0	-94,253,000	0.0
他 会 計 補 助 金	4,673,000	2,302,480	-2,370,520	49.3
他 会 計 負 担 金	4,544,000	4,540,200	-3,800	99.9
工 事 負 担 金	30,611,000	517,235	-30,093,765	1.7
資 本 的 支 出	867,206,000	371,582,202	-495,623,798	42.8
建 設 改 良 費	650,947,000	180,401,195	-470,545,805	27.7
企 業 債 償 還 金	216,259,000	191,181,007	-25,077,993	88.4
差 引	-375,601,000	-364,222,287	-	-

資本的収入及び支出の決算額は、収入7,359,915円、支出371,582,202円であり、予算の執行率は、打ち切り決算のため、執行率が低く、収入1.5%、支出42.8%である。資本的収入額が支出額に対して不足する額（差引決算額）364,222,287円は、減債積立金57,755,523円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,197,759円及び過年度分損益勘定留保資金250,260,723円及び当年度分損益勘定留保資金49,008,282円で補てんしている。

3 予算議決事項

予算第5条企業債、第6条一時借入金、第7条議会の議決を経なければ流用することができない経費、第8条他会計からの補助金、第10条たな卸資産の購入限度額については、いずれも議決されたところに従って、適正に執行されており、内訳は次のとおりである。

(単位：円)

区 分	議 決 額	執 行 額	比 較 増 減
企 業 債	315,800,000	0	-315,800,000
一 時 借 入 金	300,000,000	0	-300,000,000
職 員 給 与 費	118,770,000	116,665,120	-2,104,880
交 際 費	50,000	0	-50,000
他 会 計 補 助 金	30,374,000	23,998,402	-6,375,598
た な 卸 資 産	8,372,000	7,693,665	-678,335

経営成績について

1 業務実績

給水業務の状況

給水戸数、給水人口、普及率等の状況

区 分	17年度
給水戸数 A(戸)	18,782
行政区域内人口 B(人)	52,699
給水区域内人口 C(人)	49,560
給水人口 D(人)	46,692
行政区域内普及率 D/B(%)	88.6
給水区域内普及率 D/C(%)	94.2
期間総配水量 E(m ³)	5,262,146

2 損益の状況

当年度の事業損益の状況である。

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額		
営業収益	給水収益	750,492,317	営業外収益	受取利息	1,912
	その他の営業収益	32,616,278		他会計補助金	21,695,922
	計	783,108,595		雑収益	2,017,862
営業費用	原水及び浄水費	124,216,867	営業外費用	計	23,715,696
	配水及び給水費	73,157,843		支払利息	171,905,238
	業務費	84,789,377		雑支出	395,692
	総係費	34,742,495	計	172,300,930	
	減価償却費	241,284,377	営業外損益	-148,585,234	
	資産減耗費	628,743	経常損益	75,703,659	
	計	558,819,702	特別損益	0	
営業損益	224,288,893	純利益	75,703,659		

営業損益は224,288,893円の利益で、営業外損益は148,585,234円の損失である。

この結果、特別利益及び特別損失がないため、当年度純利益は75,703,659円となっている。

財政状況について

1 資産、負債及び資本の状況

当年度の貸借対照表における資産、負債及び資本の状況は次のとおりである。

(単位：円)

区		分	金 額	区	分	金 額
資 産	固 定 資 産	有形固定資産	10,866,129,752	負 債	固 定 負 債	0
		無形固定資産	8,372,690		流 動 負 債	65,292,266
		計	10,874,502,442		負 債 合 計	65,292,266
	流 動 資 産	279,084,898	資 本	資 本 金	自 己 資 本 金	1,708,863,732
	資 産 合 計	11,153,587,340		借 入 資 本 金	6,519,912,436	
		計		8,228,776,168		
		剩 余 金		資 本 剩 余 金	2,783,815,247	
				利 益 剩 余 金	75,703,659	
				計	2,859,518,906	
				資 本 合 計	11,088,295,074	
				負 債 ・ 資 本 合 計	11,153,587,340	